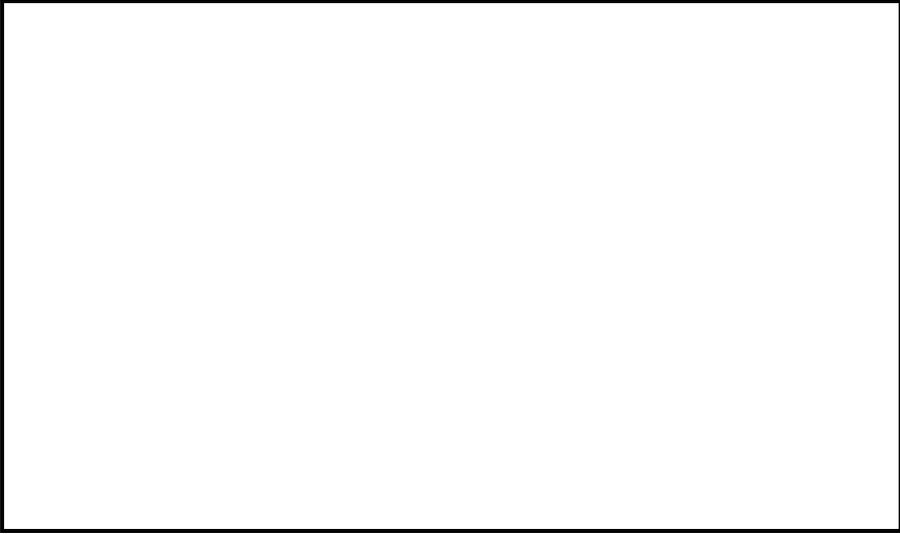


よ読んでみよう 解いてみよう
さん太のワークシート

てい がく ねん
**低学年も
 チャレンジ!**

Q1

きじ しゃしん しん
 記事の写真是、真
 けん ため ぎ
 剣による試し切りを
 たいけん ようす
 体験する様子をとら
 えています。写った
 ひと なん い
 人が何と言っている
 のか「せりふ」を考
 えてみよう。



せとうち かん ころきょうかい がいこくじん
 瀬戸内市観光協会が、外国人をター
 ゲットにした体験型旅行のモニターツ
 アーを実施しました。記事を読んで質
 問に答えましょう。



瀬戸内市観光協会 モニターツアー

ツアーは大手旅行会社と連携し6、7日に市内を中心に実施。フランス、インドネシア、台湾から約20人が参加した。初日は日本刀の産地、長船地域を周遊。刀匠たちの菩提寺・慈眼院（長船町長船）でメインの刀剣体験があり、参加者が真剣を手丸めた。ごさを試し切りした。続いて備前長船刀剣博物館（同所）を鑑賞。併設の鍛冶場で古式鍛錬を見学した。

参加者は初めての経験に戸惑いながらも関係者の説明を聞き、日本刀への理解を深めた。フランスから訪れたサミ・アムルさん(31)は「日本刀をはじめとした日本文化に興味があった。全ての体験が新鮮で、歴史も感じることができ、とても満足」と話した。

2日目は寒風陶芸会館（牛窓町長浜）で須恵器の陶芸体験や、港町の風情が残る牛窓しおまち唐琴通り（同町牛窓）を散策した。

協会はツアーの経費の一部を観光庁の補助金で賄った。旅行会社を通じて参加者にアンケートを行っており、結果を基に体験の料金や時間を検証し、魅力を高める。

A Tは欧米やオセアニアに愛好者が多く、長期滞在する傾向があり、地域への経済効果が大きいとされる。瀬戸内市では、刀剣や牛窓の多島美といった観光資源を生かしてインバウンド（訪日客）を呼び込もうと、産学官組織「せとうち A T協議会」（事務局・市観光協会）が5月に発足。モデルコース作りや観光ガイドの養成を進めている。

瀬戸内市観光協会(同市牛窓町牛窓)は、市内外の自然や文化を楽しむ体験型旅行「アドベンチャーーツーリズム(AT)」を2025年度に始めるため、ターゲットの外国人を対象とするモニターツアーを実施した。参加者のアンケートなどを基に内容を充実させ、誘客につなげる。(大橋孝平)

刀剣
 陶芸
**体験型旅行
 外国人誘客を**

2024年12月13日付、備前面

Q2

モニターツアーには約20人が参加
 しました。どんな国・地域から集ま
 りましたか。



Q3

自然や文化を楽しむ体験型旅行は「アドベンチャーーツーリズム(AT)」と呼ばれます。記事に書かれたATの特徴として、誤っているものを次の三つから一つ選びましょう。

- ① 地域への経済効果が大きいとされる
- ② 欧米やオセアニアに愛好者が多い
- ③ 体をハードに動かすメニューが多いので、滞在が短くなる傾向がある

過去の問題は
 こちらから▶▶



◇「さん太のワークシート」は自由
 にダウンロードして、学校や家庭
 での学習に活用してください。